

私の新著『永久円安』』（ビジネス社 1500円＋税） 好評発売中！

2015年5月20日、私の新著『永久円安』（ビジネス社、1500円＋税）が発売されます。この本は、この先、さらに円安が続く。一時的に円高局面が来ることはあっても、もう

2
度とかつてのような円高はやって来ない。円は、じきに

130

円、

140

円、

150

円になっていくことを、各種データを基にして描いたものです。

アベノミクスで日本経済が復活しつつあるというのは幻想で、日本経済はもはや成長できない経済になっています。したがって、通貨は国力とイコールと考えれば、円はこの先ドルに対して下落を続けるしかありません。



[http://www.amazon.co.jp/ 永久円安 ＝ 頭のいい投資家の資産運用法 ＝ 山田 ＝ 順 /dp/4828418156](http://www.amazon.co.jp/永久円安＝頭のいい投資家の資産運用法＝山田＝順/dp/4828418156)

■資産を円で持つ意味のない時代

2011年、私が『資産フライト』（文春新書）を出したとき、1ドルは 80円でした。現在は120円です。したがって、当時円資産をドルに替えていた人々は、この円安で50%も資産を増やしています。そしていまも、この先も、資産を円で持つ意味はありません。いまやそういう時代。

なぜそうなのかは、本書を読んでいただければ明確に認識できるはずです。本書では、アベノミクスが始まってからなにが起こってきたのかを分析し、資産家、富裕層、賢い投資家たちはなにをやっているのか？ この先、仕事や暮らしはどうなっていくのか？を展望し、その後に、どうやって資産を守っていけばいいのかを考察しています。

■「永久円安」の目次紹介

本書の目次は次のようになっています。世界は多極化し、アメリカとドルの力は衰えていくと考えるのは危険です。世界はむしろ逆に動いています。そのことを、第5章、第6章に詳述してあります。

はじめに

第1章 止まらない円安、下落する株価

第2章 アベノミクスは金融詐欺

第3章 大不況を隠し続けるメディア

第4章 これまでと違う「円安の正体」

第5章 ドルひとり勝ち、アメリカ1極支配

第6章 IT革命進展、仕事なくなる未来

第7章 「永久円安」時代の資産防衛

おわりに